

令和 3 年度 決 算 書

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,426,733	6,551,532	△ 1,124,799
未収金	0	0	0
【流動資産合計】	5,426,733	6,551,532	△ 1,124,799
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	30,000,000	30,000,000	0
投資有価証券	170,000,000	170,000,000	0
投資有価証券・指定	170,000,000	170,000,000	0
【基本財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
トウーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	1,350,000	0
常州市周年事業積立資産	1,200,000	1,200,000	0
マニラ市周年事業積立資産	1,200,000	1,100,000	100,000
減価償却引当資産	913,814	906,481	7,333
【特定資産合計】	4,663,814	4,556,481	107,333
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
建物附属設備	212,667	0	212,667
ソフトウェア	0	0	0
出資金	2,000	0	2,000
【その他固定資産合計】	214,668	1	214,667
【固定資産合計】	204,878,482	204,556,482	322,000
【資産合計】	210,305,215	211,108,014	△ 802,799
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,139,413	2,106,090	△ 966,677
前受金	134,400	125,000	9,400
預り金	123,436	118,532	4,904
賞与引当金	442,433	267,013	175,420
【流動負債合計】	1,839,682	2,616,635	△ 776,953
2. 固定負債			
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	1,839,682	2,616,635	△ 776,953
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産合計】	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	8,465,533	8,491,379	△ 25,846
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(4,663,814)	(4,556,481)	(107,333)
【正味財産合計】	208,465,533	208,491,379	△ 25,846
【負債・正味財産合計】	210,305,215	211,108,014	△ 802,799

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,900	12,881	△ 1,981
基本財産受取利息	10,900	12,881	△ 1,981
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	302,000	403,000	△ 101,000
賛助会員受取会費	302,000	403,000	△ 101,000
事業収益	2,446,496	1,824,050	622,446
事業収益	2,446,496	1,824,050	622,446
受取補助金	15,070,960	12,760,010	2,310,950
受取地方公共団体補助金	15,070,960	12,760,010	2,310,950
雑収益	1	2,000,000	△ 1,999,999
受取利息	1	0	1
雑収益	0	2,000,000	△ 2,000,000
【経常収益計】	17,830,357	16,999,941	830,416
(2) 経常費用			
事業費	14,261,186	13,560,096	701,090
役員報酬	4,241,508	4,272,585	△ 31,077
給料手当	4,003,999	3,985,214	18,785
賞与引当金繰入額	362,717	213,610	149,107
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	1,418,180	1,414,544	3,636
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	326,805	331,381	△ 4,576
減価償却費	5,866	0	5,866
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	493,886	354,940	138,946
修繕費	0	0	0
印刷製本費	44,135	54,662	△ 10,527
会議費	0	0	0
施設使用料	0	0	0
賃借料	0	0	0
保険料	13,290	28,360	△ 15,070
諸謝金	3,298,000	2,852,000	446,000
支払助成金	0	0	0
委託費	52,800	52,800	0
管理費	3,595,017	3,684,492	△ 89,475
役員報酬	1,753,877	1,753,147	730
給料手当	726,128	726,692	△ 564
賞与引当金繰入額	79,716	53,403	26,313
福利厚生費	307,463	309,030	△ 1,567
会議費	9,530	5,090	4,440
旅費交通費	960	0	960
通信運搬費	66,632	59,224	7,408
減価償却費	1,467	0	1,467
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	52,025	24,548	27,477
修繕費	0	0	0
印刷製本費	52,052	59,994	△ 7,942
賃借料	63,104	65,318	△ 2,214
保険料	302,600	338,340	△ 35,740
諸謝金	0	33,550	△ 33,550
支払負担金	69,300	69,300	0
委託費	13,200	13,200	0
雑費	96,963	173,656	△ 76,693
【経常費用計】	17,856,203	17,244,588	611,615
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 25,846	△ 244,647	218,801
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
【当期経常増減額】	△ 25,846	△ 244,647	218,801

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
【経常外費用計】	0	1	△ 1
【当期経常外増減額】	0	△ 1	1
【当期一般正味財産増減額】	△ 25,846	△ 244,648	218,802
【一般正味財産期首残高】	8,491,379	8,736,027	△ 244,648
【一般正味財産期末残高】	8,465,533	8,491,379	△ 25,846
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	10,900	12,881	△ 1,981
基本財産受取利息	10,900	12,881	△ 1,981
一般正味財産への振替額	△ 10,900	△ 12,881	1,981
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 10,900	△ 12,881	1,981
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	200,000,000	200,000,000	0
【指定正味財産期末残高】	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	208,465,533	208,491,379	△ 25,846

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,450	5,450		10,900
基本財産受取利息	5,450	5,450		10,900
特定資産運用益	0	0		0
特定資産受取利息	0	0		0
受取会費	151,000	151,000		302,000
賛助会員受取会費	151,000	151,000		302,000
事業収益	2,446,496	0		2,446,496
事業収益	2,446,496	0		2,446,496
受取補助金	11,758,240	3,312,720		15,070,960
受取地方公共団体補助金	11,758,240	3,312,720		15,070,960
雑収益	0	1		1
受取利息	0	1		1
雑収入	0	0		0
【経常収益計】	14,361,186	3,469,171		17,830,357
(2) 経常費用				
事業費	14,261,186			14,261,186
役員報酬	4,241,508			4,241,508
給料手当	4,003,999			4,003,999
賞与引当金繰入額	362,717			362,717
臨時雇賃金	0			0
福利厚生費	1,418,180			1,418,180
旅費交通費	0			0
通信運搬費	326,805			326,805
減価償却費	5,866			5,866
消耗什器備品費	0			0
消耗品費	493,886			493,886
修繕費	0			0
印刷製本費	44,135			44,135
会議費	0			0
施設使用料	0			0
賃借料	0			0
保険料	13,290			13,290
諸謝金	3,298,000			3,298,000
支払助成金	0			0
委託費	52,800			52,800
管理費		3,595,017		3,595,017
役員報酬		1,753,877		1,753,877
給料手当		726,128		726,128
賞与引当金繰入額		79,716		79,716
福利厚生費		307,463		307,463
会議費		9,530		9,530
旅費交通費		960		960
通信運搬費		66,632		66,632
減価償却費		1,467		1,467
消耗什器備品費		0		0
消耗品費		52,025		52,025
修繕費		0		0
印刷製本費		52,052		52,052
賃借料		63,104		63,104
保険料		302,600		302,600
諸謝金		0		0
支払負担金		69,300		69,300
委託費		13,200		13,200
雑費		96,963		96,963
【経常費用計】	14,261,186	3,595,017		17,856,203
評価損益等調整前当期経常増減額	100,000	△ 125,846		△ 25,846
基本財産評価損益等	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0		0
【当期経常増減額】	100,000	△ 125,846		△ 25,846

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
【経常外収益計】	0	0		0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0		0
【経常外費用計】	0	0		0
【当期経常外増減額】	0	0		0
【当期一般正味財産増減額】	100,000	△ 125,846		△ 25,846
【一般正味財産期首残高】	5,831,502	2,659,877		8,491,379
【一般正味財産期末残高】	5,931,502	2,534,031		8,465,533
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	5,450	5,450		10,900
基本財産受取利息	5,450	5,450		10,900
一般正味財産への振替額	△ 5,450	△ 5,450		△ 10,900
一般正味財産への振替額・受取利息	△ 5,450	△ 5,450		△ 10,900
【当期指定正味財産増減額】	0	0		0
【指定正味財産期首残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
【指定正味財産期末残高】	100,000,000	100,000,000		200,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	105,931,502	102,534,031		208,465,533

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 什器備品……定率法によっている。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、公益法人会計基準適用初年度(平成19年度)の期首の帳簿価額を取得価額とみなし、適用初年度から実施することとしている。

この減価償却を実施するに際して、適用する耐用年数は、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

- 建物附属設備……定額法によっている。
- 無形固定資産……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- 賞与引当金……職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	30,000,000	30,009,200	30,009,200	30,000,000
投資有価証券	170,000,000	0	0	170,000,000
小 計	200,000,000	30,009,200	30,009,200	200,000,000
特定資産				
トゥーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	0	0	1,350,000
常州市周年事業積立資産	1,200,000	0	0	1,200,000
マニラ市周年事業積立資産	1,100,000	100,000	0	1,200,000
減価償却引当資産	906,481	7,333	0	913,814
小 計	4,556,481	107,333	0	4,663,814
合 計	204,556,481	30,116,533	30,009,200	204,663,814

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
現金預金	30,000,000	(30,000,000)	-	-
投資有価証券	170,000,000	(170,000,000)	-	-
小 計	200,000,000	(200,000,000)	-	-
特定資産				
トゥーンバ市周年事業積立資産	1,350,000	-	(1,350,000)	-
常州市周年事業積立資産	1,200,000	-	(1,200,000)	-
マニラ市周年事業積立資産	1,200,000	-	(1,200,000)	-
減価償却引当資産	913,814	-	(913,814)	-
小 計	4,663,814	-	(4,663,814)	-
合 計	204,663,814	(200,000,000)	(4,663,814)	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	87,842	87,841	1
建物附属設備	220,000	7,333	212,667
ソフトウェア	818,640	818,640	0
合 計	1,126,482	913,814	212,668

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第170回大阪府公募公債(5年)	170,000,000	169,915,000	△ 85,000
合 計	170,000,000	169,915,000	△ 85,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
高槻市補助金	高槻市	0	15,070,960	15,070,960	0	
合 計		0	15,070,960	15,070,960	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受 取 利 息	10,900
合 計	10,900

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	30,009,200	30,009,200	30,000,000
	高槻市農業協同組合本店	10,000,000	10,008,000	10,008,000	10,000,000
	大和ネクスト銀行ホテイ支店	10,000,000	1,000	10,001,000	0
	三井住友銀行高槻支店	10,000,000	200	10,000,200	0
	大阪協栄信用組合新大阪支店	0	10,000,000	0	10,000,000
	近畿産業信用組合高槻支店	0	10,000,000	0	10,000,000
	普通預金	0	0	0	0
	高槻市農業協同組合本店	0	0	0	0
	投資有価証券	170,000,000	0	0	170,000,000
	第170回大阪府公募公債(5年)	170,000,000	0	0	170,000,000
	基 本 財 産 計	200,000,000	30,009,200	30,009,200	200,000,000
特定資産	トゥーンバ市周年事業積立資産※	1,350,000	0	0	1,350,000
	常州市周年事業積立資産※	1,200,000	0	0	1,200,000
	マニラ市周年事業積立資産※	1,100,000	100,000	0	1,200,000
	減価償却引当資産	906,481	7,333	0	913,814
	特 定 資 産 計	4,556,481	107,333	0	4,663,814

※ トゥーンバ市周年事業積立資産は、令和8年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ 常州市周年事業積立資産は、令和4年度の友好都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

※ マニラ市周年事業積立資産は、令和5年度の姉妹都市提携周年事業に充当するための積立金であり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第18条第1項に規定する特定費用準備資金とする。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	267,013	442,433	267,013	0	442,433

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	58,950	
	預金	普通預金 高槻市農業協同組合本店	運転資金として	5,233,458 5,227,958	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同上	5,500	
		振替貯金 ゆうちょ銀行	運転資金として	134,325	
流動資産合計				5,426,733	
(固定資産)					
	基本財産				
特定資産	預金	定期預金 高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	30,000,000 10,000,000	
		大阪協栄信用組合新大阪支店	同 上	10,000,000	
		近畿産業信用組合高槻支店	同 上	10,000,000	
		普通預金 高槻市農業協同組合本店	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	0 0	
	投資有価証券	地方債 第170回大阪府公募 公債(5年)	運用益を公益目的事業(50%)及び管理業務(50%)に使用している共用財産である。	170,000,000 170,000,000	
		トウーンバ市周年事業 積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	トウーンバ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,350,000
	常州市周年事業 積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	常州市友好都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,200,000	
	マニラ市周年事業 積立資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	マニラ市姉妹都市提携周年事業のための積立資産として管理している。	1,200,000	
	その他固定資産	減価償却引当資産	普通預金 高槻市農業協同組合本店	減価償却累計額見合の引当資産として管理している。	913,814
		什器備品	マルチプロジェクター	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	1
建物附属設備		ひかり・LAN設備用配管 敷設工事	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	212,667	
ソフトウェア		会計ソフト	公益目的事業(80%)及び管理業務(20%)に使用している共用財産である。	0	
	出資金	出資金 大阪協栄信用組合新大阪支店	定期預金預け先の信用組合への出資金	2,000 1,000	
		近畿産業信用組合高槻支店	同上	1,000	
		固定資産合計		204,878,482	
資産合計				210,305,215	
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)	未払金	受取補助金・諸謝金等の未払金	受取補助金の清算返還並びに各種費用の未払い分である。	1,139,413	
	前受金	賛助会費及び語学教室受講料	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度の会費及び受講料である。	134,400	
	預り金	職員	厚生年金保険料・健康保険料等	123,436	
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する支払に備えたもの	442,433	
流動負債合計				1,839,682	
(固定負債)					
固定負債合計				0	
負債合計				1,839,682	
正味財産				208,465,533	

監査報告書

公益財団法人 高槻市都市交流協会
理事長 一瀬 武 様

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和4年5月10日

公益財団法人 高槻市都市交流協会

監事

田中 哲哉

監事

宮口 太

監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表を含む））及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。